



2026年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年6月12日

上場会社名 日東製網株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 3524 URL <https://www.nittoseimo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部本部長 (氏名) 北方 浩樹 TEL 084-953-1234
 定時株主総会開催予定日 2026年7月24日 配当支払開始予定日 2026年7月27日
 有価証券報告書提出予定日 2026年7月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期の連結業績(2025年5月1日~2026年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	22,104	2.3	554	△18.5	963	16.2	680	27.2
2025年4月期	21,600	3.4	680	57.7	828	△0.9	534	△2.2

(注) 包括利益 2026年4月期 926百万円(44.7%) 2025年4月期 640百万円(4.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年4月期	262.31	—	8.8	3.1	2.5
2025年4月期	206.21	—	7.6	2.8	3.1

(参考) 持分法投資損益 2026年4月期 59百万円 2025年4月期 △25百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年4月期	31,941	8,252	25.3	3,118.44
2025年4月期	30,095	7,456	24.2	2,812.28

(参考) 自己資本 2026年4月期 8,086百万円 2025年4月期 7,293百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月期	△96	△1,238	1,174	1,031
2025年4月期	993	△644	△265	1,132

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年4月期	—	0.00	—	50.00	50.00	129	24.2	1.8
2026年4月期	—	0.00	—	50.00	50.00	129	19.1	1.7
2027年4月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		43.2	

3. 2027年4月期の連結業績予想(2026年5月1日~2027年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	22,500	1.8	500	△9.8	450	△53.3	300	△55.9	115.69

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年4月期	2,605,000株	2025年4月期	2,605,000株
2026年4月期	11,836株	2025年4月期	11,695株
2026年4月期	2,593,221株	2025年4月期	2,593,340株

(参考) 個別業績の概要

2026年4月期の個別業績(2025年5月1日~2026年4月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	17,569	3.1	375	5.3	650	58.3	460	127.9
2025年4月期	17,044	2.6	356	△26.8	410	△39.0	201	△54.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期	177.45	—
2025年4月期	77.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年4月期	27,524	6,056	22.0	2,335.74
2025年4月期	25,802	5,538	21.5	2,135.78

(参考) 自己資本 2026年4月期 6,056百万円 2025年4月期 5,538百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要が堅調であることにより、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、急速な物価上昇による個人消費の下振れや金利上昇に加え、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の高騰やナフサの調達難が発生し更に為替相場の変動も継続するなど、先行き不透明な状況となっております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、外食産業の活性化や輸出需要が堅調に推移したこと等から、多くの魚種で魚価の回復傾向が続いております。一方で、海洋環境や気象状況の変動の影響等により、一部の魚種では漁獲量が減少するなど不透明な状況も続いております。また、漁業者の多くは、人件費及び燃料代並びに資材コストの上昇が事業収益の圧迫要因となっており、魚価の高止まりにより投資意欲はあるものの、投資決定に対して慎重な姿勢になりつつあります。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、漁業関連事業では、アジア向けの輸出等で旋網部門が順調に推移したこと、水産部門の取扱高や漁業子会社の水揚高が好調であったこと等により前期と比べて増加しました。陸上関連事業でも、獣害防止ネットやアスレチックネット等の施工工事の受注が堅調であったこと等から前期に比べて売上高は増加しました。一方で、営業利益は、コスト上昇に対応した価格改定等を推進しましたが、生産の平準化を図れなかったことや原材料費や人件費等のコストの上昇により前期と比べて減少しました。営業外損益では、為替変動による為替差益や外国税還付金等を計上しました。また、金利の上昇に伴い、支払利息が前期と比べて増加しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、22,104百万円（前期比2.3%増）、営業利益は554百万円（前期比18.5%減）、経常利益は963百万円（前期比16.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益680百万円（前期比27.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

[漁業関連事業]

アジア向けの輸出等で旋網部門が順調に推移したこと、水産部門の取扱高や漁業子会社の水揚高が好調であったこと等により、売上高は17,785百万円（前期比1.9%増）となりました。利益面は、主力の定置網部門が低迷したことや、生産の平準化を図れなかったこと及び人件費のコスト上昇により、セグメント利益は312百万円（前期比18.7%減）となりました。

[陸上関連事業]

獣害被害の増加に伴い、獣害防止ネットの受注が増加したこと及びアスレチックネット等の施工工事の受注が好調であったこと等により、売上高は4,315百万円（前期比4.0%増）となりました。利益面は、人件費や材料費等の経費の上昇により、セグメント利益は242百万円（前期比18.4%減）となりました。

[その他]

売上高は2百万円（前期比19.3%減）、セグメント損失は0百万円（前期は0百万円の損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

[資産]

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,040百万円増加し、18,332百万円となりました。これは、売掛金や棚卸資産が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ805百万円増加し、13,608百万円となりました。これは、建設仮勘定及び投資有価証券が増加したこと等によるものです。

[負債]

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,219百万円増加し、16,579百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ170百万円減少し、7,108百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものです。

[純資産]

純資産は、前連結会計年度末と比べ796百万円増加し、8,252百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物につきましては、営業活動により96百万円減少し、投資活動により1,238百万円減少し、財務活動により1,174百万円増加した結果、当連結会計年度末残高は1,031百万円となり、前連結会計年度と比べ100百万円の減少となりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前年度比増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	993	△96	△1,090
投資活動によるキャッシュ・フロー	△644	△1,238	△594
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265	1,174	1,439
現金及び現金同等物の期末残高	1,132	1,031	△100

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益は963百万円となり、増加要因として、減価償却費1,090百万円等がありましたが、減少要因として、売上債権の増加448百万円及び仕入債務の減少512百万円等により△96百万円となりました。

この結果、営業キャッシュ・フローは、前連結会計年度と比べ1,090百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1,246百万円等により△1,238百万円となりました。

この結果、投資キャッシュ・フローは、前連結会計年度と比べ594百万円の支出の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長短借入金の借入・返済による純増額1,260百万円、配当金の支払額128百万円等により1,174百万円となりました。

この結果、財務キャッシュ・フローは、前連結会計年度と比べ1,439百万円の増加となりました。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、雇用、所得環境の改善等により国内景気は引き続き回復基調にあるものの、中東情勢の緊迫化に伴う燃油価格及び石油由来の資源・原材料価格の上昇や物流の混乱、また米国の通商政策による世界経済への影響等、依然として予断を許さない状況が継続しております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましても、インフレ圧力の高まり等により消費者マインドに一部弱さが見られるものの、インバウンド需要が依然として景気を下支えしている状況等から、魚類・水産物の需要は堅調に推移しており、安定した魚価等を背景として、漁業者の漁業資材への設備投資意欲は底堅い状況が続くものと予想しております。

当社グループとしては、引き続きお取引先様のニーズを的確に捉える中で、各種政策や制度資金等を活用した設備投資案件を確実に取り込んでいくとともに、海外案件の具現化、また、グループの総力をあげ、オリジナル商材の拡販、陸上関連事業の更なる強化にも努めてまいります。一方で、仕入価格の高騰や金利の上昇等によるコスト面での負担は確実に増加していくものと予想しており、先行きに対する不確実性は高まっております。

以上のことから、次期の連結業績は、売上高は22,500百万円、営業利益は500百万円、経常利益は450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は300百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,496,166	1,396,674
受取手形	450,082	594,986
売掛金	6,763,900	7,171,824
商品及び製品	6,084,915	6,380,405
仕掛品	868,798	993,783
原材料及び貯蔵品	1,421,992	1,510,029
その他	249,189	329,142
貸倒引当金	△42,712	△44,472
流動資産合計	17,292,332	18,332,373
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,235,953	6,981,565
機械装置及び運搬具（純額）	881,441	1,131,170
土地	2,675,718	2,707,472
建設仮勘定	176,117	609,133
その他（純額）	399,258	446,259
有形固定資産合計	11,368,489	11,875,601
無形固定資産		
ソフトウェア	92,352	67,096
のれん	68,326	51,244
その他	4,554	4,527
無形固定資産合計	165,233	122,869
投資その他の資産		
投資有価証券	468,980	750,217
長期貸付金	1,122	7,723
長期営業債権	375,459	495,593
破産更生債権等	892,454	858,547
繰延税金資産	203,325	146,447
その他	450,403	484,718
貸倒引当金	△1,121,936	△1,132,765
投資その他の資産合計	1,269,809	1,610,483
固定資産合計	12,803,532	13,608,954
資産合計	30,095,865	31,941,327

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,168,930	1,427,227
電子記録債務	1,567,166	1,993,151
短期借入金	9,982,750	11,563,599
未払法人税等	250,918	182,959
賞与引当金	299,133	334,288
その他	1,091,420	1,078,682
流動負債合計	15,360,320	16,579,908
固定負債		
長期借入金	6,323,337	6,014,498
役員退職慰労引当金	174,810	205,890
退職給付に係る負債	517,664	545,755
繰延税金負債	118,392	117,682
その他	145,317	224,728
固定負債合計	7,279,522	7,108,554
負債合計	22,639,842	23,688,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,540	510,540
利益剰余金	5,335,823	5,886,391
自己株式	△18,257	△18,469
株主資本合計	7,206,931	7,757,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173,900	367,690
為替換算調整勘定	△87,732	△38,353
その他の包括利益累計額合計	86,168	329,337
非支配株主持分	162,923	166,240
純資産合計	7,456,022	8,252,864
負債純資産合計	30,095,865	31,941,327

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
売上高	21,600,058	22,104,089
売上原価	17,433,303	18,041,577
売上総利益	4,166,755	4,062,511
販売費及び一般管理費	3,486,690	3,508,456
営業利益	680,065	554,055
営業外収益		
受取利息	18,339	20,209
受取配当金	14,099	16,628
固定資産賃貸料	46,099	45,648
為替差益	-	208,064
受取保険金	68,227	75,185
持分法による投資利益	-	59,626
奨励金収入	152,704	67,146
外国税還付金	-	79,319
雑収入	75,292	105,303
営業外収益合計	374,763	677,133
営業外費用		
支払利息	131,075	194,997
手形売却損	10,301	13,284
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
保証債務費用	7,232	-
固定資産賃貸費用	23,780	23,707
為替差損	14,891	-
持分法による投資損失	25,695	-
訴訟和解金	-	27,000
雑損失	11,917	8,133
営業外費用合計	225,894	268,123
経常利益	828,935	963,064
特別利益		
投資有価証券売却益	17,053	-
特別利益合計	17,053	-
特別損失		
災害による損失	780	-
特別損失合計	780	-
税金等調整前当期純利益	845,209	963,064
法人税、住民税及び事業税	328,951	311,754
法人税等調整額	△10,712	△32,233
法人税等合計	318,239	279,521
当期純利益	526,969	683,543
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△7,794	3,310
親会社株主に帰属する当期純利益	534,763	680,232

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
当期純利益	526,969	683,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,909	193,795
為替換算調整勘定	125,927	98,890
持分法適用会社に対する持分相当額	△30,294	△49,511
その他の包括利益合計	113,541	243,174
包括利益	640,511	926,718
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	648,307	923,401
非支配株主に係る包括利益	△7,795	3,316

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,378,825	510,540	4,930,727	△18,179	6,801,913
当期変動額					
剰余金の配当			△129,667		△129,667
親会社株主に帰属する 当期純利益			534,763		534,763
自己株式の取得				△78	△78
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	405,096	△78	405,018
当期末残高	1,378,825	510,540	5,335,823	△18,257	7,206,931

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	155,990	△183,365	△27,375	170,718	6,945,257
当期変動額					
剰余金の配当					△129,667
親会社株主に帰属する 当期純利益					534,763
自己株式の取得					△78
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	17,910	95,632	113,543	△7,795	105,747
当期変動額合計	17,910	95,632	113,543	△7,795	510,765
当期末残高	173,900	△87,732	86,168	162,923	7,456,022

当連結会計年度(自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,378,825	510,540	5,335,823	△18,257	7,206,931
当期変動額					
剰余金の配当			△129,665		△129,665
親会社株主に帰属する 当期純利益			680,232		680,232
自己株式の取得				△211	△211
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	550,567	△211	550,355
当期末残高	1,378,825	510,540	5,886,391	△18,469	7,757,287

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	173,900	△87,732	86,168	162,923	7,456,022
当期変動額					
剰余金の配当					△129,665
親会社株主に帰属する 当期純利益					680,232
自己株式の取得					△211
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	193,789	49,379	243,169	3,316	246,485
当期変動額合計	193,789	49,379	243,169	3,316	796,841
当期末残高	367,690	△38,353	329,337	166,240	8,252,864

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	845,209	963,064
減価償却費	971,629	1,090,562
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	179,586	12,011
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,974	28,091
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△39,466	31,080
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,026	33,205
受取利息及び受取配当金	△32,439	△36,837
支払利息	131,075	194,997
手形売却損	10,301	13,284
投資有価証券売却損益 (△は益)	△17,053	-
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
為替差損益 (△は益)	△1,764	△117,777
持分法による投資損益 (△は益)	25,695	△59,626
受取保険金	△68,227	△75,185
売上債権の増減額 (△は増加)	△127,202	△448,937
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△589,201	△362,499
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,565	△512,014
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△41,424	△156,080
その他	△12,783	△223,831
小計	1,252,499	374,508
利息及び配当金の受取額	32,674	35,207
利息の支払額	△139,747	△208,772
法人税等の支払額	△235,086	△379,172
法人税等の還付額	14,798	6,202
保険金の受取額	68,227	75,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	993,366	△96,840
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△594,841	△1,246,784
無形固定資産の取得による支出	△30,185	△5,952
投資有価証券の売却による収入	19,217	-
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	63,516
貸付けによる支出	△5,446	△14,048
貸付金の回収による収入	3,703	2,115
定期預金の預入による支出	△11,000	△12,500
定期預金の払戻による収入	11,000	11,000
その他	△37,121	△36,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△644,673	△1,238,697

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	78,960,870	68,780,480
短期借入金の返済による支出	△78,184,670	△67,154,670
長期借入れによる収入	-	300,000
長期借入金の返済による支出	△924,707	△665,014
セール・アンド・リースバックによる収入	42,842	91,733
シンジケートローン手数料の支払額	△1,000	△1,000
配当金の支払額	△128,837	△128,664
その他	△30,419	△48,816
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265,922	1,174,048
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,063	60,497
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	97,834	△100,991
現金及び現金同等物の期首残高	1,034,831	1,132,666
現金及び現金同等物の期末残高	1,132,666	1,031,674

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、当社取締役会等において、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・商品・サービス別の販売体制を置き、取り扱う製商品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業展開をしております。

従って、当社グループは事業部門を基礎とした製品・商品・サービス別セグメントから構成されており、「漁業関連事業」及び「陸上関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する製品・商品・サービスの内容は以下のとおりであります。

漁業関連事業	製品	無結節漁網・有結節漁網・縋網・刺網・繊維ロープ・養殖用金網・防汚剤
	仕入商品	漁船・漁網付属品・漁労関係省力機械器具・飼料・餌料・小魚加工機・製氷機・養殖用稚魚・水産物
	サービス	定置網漁業等の漁場指導を含めた経営指導
陸上関連事業	製品	無結節網・有結節網・防虫ネット・産業用ハウスバンド・ロープ
	仕入商品	農業用資材・培土・防虫網用アルミ型枠
	サービス	上記陸上用網に係る設計・施工・販売

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	漁業関連 事業	陸上関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,446,620	4,150,378	21,596,999	3,059	21,600,058	—	21,600,058
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,446,620	4,150,378	21,596,999	3,059	21,600,058	—	21,600,058
セグメント利益又は セグメント損失(△)	383,923	296,868	680,791	△725	680,065	—	680,065
セグメント資産	25,540,632	3,500,843	29,041,476	7,495	29,048,971	1,046,893	30,095,865
その他の項目							
減価償却費	882,319	85,984	968,304	98	968,403	3,226	971,629
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	736,275	34,913	771,189	—	771,189	—	771,189

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント資産の調整額は、全社資産であり、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	漁業関連 事業	陸上関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,785,814	4,315,806	22,101,620	2,468	22,104,089	—	22,104,089
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,785,814	4,315,806	22,101,620	2,468	22,104,089	—	22,104,089
セグメント利益又は セグメント損失(△)	312,000	242,358	554,359	△304	554,055	—	554,055
セグメント資産	26,861,855	3,716,765	30,578,620	10,357	30,588,978	1,352,349	31,941,327
その他の項目							
減価償却費	996,435	89,430	1,085,865	115	1,085,981	4,581	1,090,562
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,428,495	99,649	1,528,145	11	1,528,156	—	1,528,156

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント資産の調整額は、全社資産であり、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
1株当たり純資産額	2,812.28円	3,118.44円
1株当たり当期純利益	206.21円	262.31円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	534,763	680,232
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	534,763	680,232
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,593	2,593

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	7,456,022	8,252,864
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	162,923	166,240
(うち非支配株主持分(千円))	(162,923)	(166,240)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,293,099	8,086,624
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	2,593	2,593

(重要な後発事象)

該当事項はありません。